

KC

カンガルーキャリー

いつから	新生児～
必要な長さ	ベースサイズ -2

眠ってしまった
赤ちゃんが
下ろしやすい

体重分散に優れ、 眠った赤ちゃんを下ろしやすい

カンガルーキャリーは、布の流れが身体の形に自然にフィットし、体重分散力に優れる巻き方のひとつです。肩凝りしやすい方にもおすすめです。

赤ちゃんの背中をシンプルに一枚の布で支える巻き方なので、通気性が高く、抱き下ろすのも簡単です。

ショートルップで新生児も抱っこできる代表的な巻き方です。



布の準備

あらかじめ体にベビーラップを巻きつけておく「プリ-タイド」の方法です。
肩を広く覆う布は、裏表を返した状態であることに注目してください。



① 布の中央のタグを肩に合わせて広げます。



② 肩の上にじゃばら状に布を束ねます。



③ ミドルマーカの位置で布を握り、



④ みぞおちまで引き下げます。



⑤ ミドルマーカの部分を片手で固定します。



⑥ 布を両肩に乗せます。ねじれないように気をつけてください。



⑦ 布を背中で交差させます。トップレールを両手で握ります。



⑧ 布が交差するように腕を伸ばして、布を広げます。



⑨ 布を端からじゃばらに束ねます。



⑩ お腹の前で軽く結びます。



⑪ トップレールとボトムレールを掴み、広げます。

ボトムレールを内側に入れながら引き上げて、布を裏返します。これを「フリップ」といいます。

布の準備



⑫ 肩から腕に少しだけ布を広げて、トップレールを引いて、布がねじれていないか確認します。余りの布は首の近くからじゃばら状に束ねます。



⑬ 布の準備ができました。赤ちゃんを抱き入れる部分がフリップしていることを確認します。

抱き入れ

胸の前の布は裏返した状態で赤ちゃんを抱き入れていきます。
ボトムレールは膝から膝までしっかり広げ、お尻から太もも全体を布で深く包み込みます。



① 赤ちゃんを高い位置に抱きます。



② 布に赤ちゃんの脚とお尻を迎え入れます。



フリップした布の下から手を入れて迎え入れてあげると赤ちゃんを布に抱き入れやすいです。



③ 赤ちゃんのお尻から両足の膝裏まで布を広げます。



④ 布を引き上げて、赤ちゃんの両肩を包みます。



⑤ 赤ちゃんのお尻の下に余った布で、お尻をしっかり包み込みます。



⑥ 赤ちゃんのお尻の下から手を差し出してボトムレールをつかみ、



⑦ 赤ちゃんのお尻を包み込んでお腹のあたりまでボトムレールを引き上げて、広げます。

引き締め

仮結びをほどく前に布の流れに従ってトップレールを背中へ、さらに背中から前へと送っておきます。
仮結びをほどいたら、片方ずつを一筋、一筋引き締めていきます。



① はじめに赤ちゃんの首元の緩みだけを部分的に引き締めます。肩の下側のレールを横へ引きま



② 反対側も同様に、肩の下側のレールを横へ引きま



③ 緩みをテールの端へ送ります。



④ 腰に近い、下側のレールを前へ引きま



⑤ 結び目の近くまで、緩みを送ります。



⑥ 反対側も同様に、腰に近い、下側のレールを前へ引きま。結び目の近くまで、緩みを送ります。赤ちゃんの首元の緩みが引き締まり、安定したら次のステップへ進みます。



⑦ 緩んだ布のあまりが手前にくるように、布を握ります。



⑧ 束をしっかり握りながら、結び目をほどきます。



⑨ 片方ずつ引き締めます。背中



⑩ 片手で赤ちゃんのお尻を支えます。引き締める布束を赤ちゃんの足の上で握り、まずは束で引き締めます。



⑪ 布を広げて持ち、布の下端から順番に筋で引き締めます。



⑫ 引き締めた部分はまとめて握り、布の端まで順番に引き締めます。

引き締め



⑬ 最後に束で引き締めます。



⑭ 赤ちゃんを支える手を替えます。



⑮ 反対側も同様に引き締めます。引き締めた部分はまとめて握り、布の端まで順番に引き締めます。

ワンポイントアドバイス



テールを前方に引き締めると同時に自分の肩を後ろに回すと、布がスムーズに動きます。



⑯ 布束は赤ちゃんの足の上を通り、両側とも引き締めたらお尻の下で2回結びます。



⑰ お尻の下で、2回結びます。



⑱ 完成です。

確認・アレンジ

安全で快適な抱っこができているか、簡単な3ステップで確認しましょう。



① 赤ちゃんの膝の裏側が圧迫されていないか確認します。



② 赤ちゃんを支えながら、少し前屈みになります。赤ちゃんが離れなければ大丈夫、もしもグラグラする場合には引き締め直しましょう。



③ 背中の布を広げると、より体重分散ができます。布の下端を掴み、引き下げるように布を広げます。

下ろし方

ボトムレールを一枚めくり上げるだけでベビーラップを外せるので、赤ちゃんをそっと寝かせてあげることができます。

①



片手で赤ちゃんを支えながら、布を外します。

②



お尻の下から布を外します。

③



顔に布がかからないように、布を外します。

④



布が外れたら、赤ちゃんを抱き下ろします。